

2/9以降メール等による問合せ（市民の声・ホームページへお問合せ等） 7名

<問合せ内容>

- **（仮称）研究学園小学校・研究学園中学校に関すること 1名**
 - ・ 生徒数が多すぎることも問題ですが、少ないことも特に中学生においては競争意識を養う面で問題かと思えます。
 - ・ そのものの「学園の森義務教育学校の生徒数を減らす」ということも解決していない
 - ・ 当初同じ環境で教育を受けるはずだった子供たちが、道路を1本隔てただけで教育環境にあまりにも差がある事に納得できません。

- **（仮称）みどりの南小学校・みどりの南中学校に関すること 6名**
 - 1. 通学距離・増加による児童の負担増から反対意見**
 - ・ 小学校までの登下校時、国道や幹線道路を横断せずに通行や安全に考慮した土地であったから引っ越してきた
 - ・ みどりの中央よりも北側にあり、みどりの学園に近いみどりの南もあります。町名ではなく、学校の前の道路で学区を区切るなど安全面で考えた道路で区切る、みどりの学園が近い場合は、みどりの学園を選択できるようにしてください。

 - 2. 新設校建設予定地に関する意見**
 - ・ みどりの学園と（仮）みどりの南学園は距離が近すぎる
 - ・ 住民全員が納得する解はないかもしれませんが、子供の安全第一に配置計画を考えていただくようお願いいたします。
 - ・ 何十億それ以上の予算を使って学校を設置するのに、こんなに不満・不安な場所に設置することを進めて良いのでしょうか

 - 3. 新設校追加に関する意見・要望**
 - ・ 上萱丸付近に新設するのはどうなのか
 - ・ みどりの学園は小学生とし、中学校を新設
 - ・ 今年度中に結論を出さずに、さらに新しい学校の場所を決めてから結論を出してください。
 - ・ 早急に増設校用地や費用など検討していただき、この地域に住む子供たちにより良い学習環境を整えて頂きたいと切望します。

4. その他

- ・ 多少開校が遅れたとしても、いろいろな対策で少しは過密化（分散（時差）登下校、学年あるいはフロアごとに授業時間をずらし休み時間の混雑を緩和する、図書館などの使用を学年ごとに曜日指定する、学校行事も低学年、高学年に分けて実施するなど）を和らげることができると思います。
- ・ 選択制を採用（上の子が通っていた優位性を保持したい）
- ・ このスケジュールで、現在の予定地でどうしても学校を設置しなければいけないのであれば、歩道橋の設定、高速道路の防音壁を設置してください。
- ・ 常磐道より北側の区域はみどりの学園を選択できるようにしてください。
- ・ 学童の場所をプール設置場所に確保して、学童の教室を学校教室として利用して、新設校の建設を1年延期して、新設校2か所をもっと議論して土地交渉を行って適切な場所で決めた上で学区を決めませんか。
- ・ 谷田部南小を選択した場合でもみどりの学園・みどりの南中を選択できるようにすれば、谷田部南小を選択する家庭は増えると思います。この選択をできるようにして、みどりの学園の人数を少しでも少なくするよう配慮して欲しい
- ・ みどりの中央の51番以降をみどりの学園の学区に入れた事で、問題が解決したということではない
- ・ 児童生徒数が今後も増加し、超マンモス校となる事については、不満を感じています。この地域に住宅用地をこれほど計画し、子育て環境良好をアピールしておきながら、学校計画の見通しが甘すぎたのではないのでしょうか。